

maizuru

広報まいづる

2013年1月1日号

vol. 917

心を一つに

「市民綱引大会」より

小学生、一般の部で計59チームが参加。
寒さを吹き飛ばす熱い戦いが繰り広げられました。

市民と行政とのチームワークで

「夢」の実現を



舞鶴市長
多々見 良三

五老岳から望む青葉山 (12月14日)

新年のごあいさつ

市民の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、中・長期的な視点に立つてまちづくりを進めていくための指針とする「新たな舞鶴市総合計画」がスタートして1年余りが経過し、市

民の皆様のご支援をいただきながら、都市像として掲げる「東アジアに躍動する国際港湾・交流都市」に向けたステップを力強く踏みだすことができました。

キーワードは「海・港の活用」

東アジア、とりわけ、環日本海においては、本市はまさしく海からの玄関口であり、

これからのまちの発展におきましても、「海・港の活用」は大きなキーワードになってまいります。

そのような中で、京都舞鶴港と韓国・浦項港間の国際フェリー航路の開設を目指したクルーズ客船の試験運行を京都府との連携により実施し、多くのモニターツアー客にご参加いただくとともに、両地域間の経済交流と発展に寄与するための共同宣言を表明しました。

今後、これらが実を結び、対岸諸国との物流や人流が盛んになり、京都舞鶴港の発展、そして地域の活性化への大きな弾みになるものと確信しています。

また、観光におきましては、交流人口の拡大を目指

し、赤れんが倉庫群を本市の観光拠点となる舞鶴赤れんがパークとして整備したほか、着地型観光の確立を目指し、特産品や観光スポットなど舞鶴ブランドのプロモーション活動に積極的に取り組んでまいりました。

このような「活力あるまちづくり」を推進する都市基盤の整備について、平成26年度に舞鶴若狭自動車道や京都縦貫自動車道が全線開通し、本市に関わる高速道路ネットワークが完成されることにより、京都府北部に新しい時代が到来することが期待されることであり、本市の主要プロジェクトである国道27号の西舞鶴道路整備や府道小倉西舞鶴線白鳥トンネル区間の4車線化の早期事業化の促進についても、引き続き取り組んでまいりたいと考えています。

「夢」を持つことが大切

また、昨年は、ロンドンオリンピックが開催され、日本人選手の大活躍がメディアにぎわせるとともに、その好成績は日本国民に大きな感動を与えてくれました。アスリート達が、目標に向

かって幾多の困難を克服してきた「努力」や「チームワーク」で掴み取った「夢」の重要性を語り、努力すれば報われる「喜び」や「希望」を感じていました。そして、多くの周りの人達に支えられてきた「感謝の気持ち」を強く持っていることを語っていました。

これらのことは、地域社会で生活を営む上で、また、まちづくりを進めていく上でも、共通していえることであり、今後ますます大切なことになると考えています。

人口減少、少子高齢化、若者の流出など、これまでから向かい合ってきた大きな地域課題がある中で、私は、多くの市民の皆様にご協力いただき、の良さを再認識していただき、まちに誇りを持ち、子どもや若者が地元に残り、お互いが支え合いながら地域の再生・創造に取り組める環境となるように、積極的にまちづくりを行ってまいります。

「夢」を語り合い、「チームワーク」でまちづくりを

本年は、昭和18年に旧舞鶴市と東舞鶴市が合併後、市制

施行70周年という記念すべき年であり、また、京都舞鶴港築港100周年の年にあたります。

海・港を最大限に活用し、フェリー定期航路の開設を目指すほか、過去最大となる7・7万トン的大型クルーズ客船の入港も決定しており、京都舞鶴港に明るい将来展望を描いているところでありま

す。この節目の年を契機として「舞鶴はひとつ」となつて「元気なまち」への大きな架け橋となる取り組みをさらに進めてまいりたいと思っております。

市民の皆様の「努力」にお応えし、「希望」あふれる未来のまちをイメージしつつ、「夢」を語り合いながらその実現を目指し、市民と行政との確固たる「チームワーク」をもつて、まちづくりにまい進してまいります。本年も、ぜひともお力添えをいただきますようよろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

自分の命は自分で守る 家族の命は家族で守る

1月15日～21日は防災とボランティア週間

一昨年の東日本大震災や平成7年の阪神・淡路大震災に代表されるように、近年、大きな地震が繰り返し発生しています。地震はいつ、どこで発生するか分かりませんが、日頃からの備えで自分の命や家族の命を守ることができます。毎年1月17日は「防災とボランティアの日」、15日～21日は「防災とボランティア週間」です。この機会に、身の回りの安全や地震が発生した場合の行動について確認しておきましょう。

地震発生時の行動パターン

地震が発生	<ul style="list-style-type: none"> ◇まずは落ち着いて自分の身を守る ◇すばやく火の始末 ◇ドアや窓を開けて逃げ道を確認
緊急地震速報を活用して身を守ろう	<p>最大震度5弱以上が推定される場合、テレビやラジオ、まいづるメール配信サービス、緊急速報メールなどを通して緊急地震速報が発表されます。発表から強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。その短い間に慌てず自分や家族の身を守ることを優先に行動しましょう。 ※震源に近い地域では、緊急地震速報が揺れに間に合わない場合があります。</p>
1～2分	<ul style="list-style-type: none"> ◇火元を確認し、出火していたら初期消火 ◇家族の安全を確認 ◇非常時持出品を手元に用意する
3分	<ul style="list-style-type: none"> ◇隣近所の安否を確認 ◇余震に注意
5分	<ul style="list-style-type: none"> ◇ラジオなどで正しい情報を確認 ◇家屋倒壊などの恐れがあればすぐ避難
5～10分	<ul style="list-style-type: none"> ◇さらに出火防止を
10分～数時間	<ul style="list-style-type: none"> ◇消火・救出活動 <p>《避難するときは》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇慌てず落ち着いて ◇車ではなくできるだけ徒歩で ◇割れたガラスなどを踏まないよう靴を履く ◇落下物に注意

東日本大震災復興を支援 石巻市に職員を派遣しています

市では、東日本大震災の被災地復興支援として、宮城県石巻市に職員を派遣しています。現地の様子を本市派遣職員の上田健人さんが紹介します。

本市派遣職員 上田健人



石巻市は、宮城県東部に位置する人口約15万人、面積55・78平方キロの都市です。沿岸部は津波によって壊滅的な被害を受け、北上川を遡った海水は市街地の全域に及びました。



▲復旧方法について協議する上田さん（左）



▲石巻市の様子（12月4日）

石巻市の下水道建設課の半数が、全国の自治体から派遣されている職員です。震災の影響のため、工事を施工できる業者も少なく、下水道の被害総額625億円のうち、4%程度の工事に着手できた状況です。

道路や河川などの都市基盤整備、暮らしを取り戻す住環境整備、生活再建の基盤である産業再生など、まだまだ多くの課題が残っています。東北の震災復興に少しでも役立てるよう頑張りたいと思います。

《職員課》

ユネスコ世界記憶遺産登録への取り組みをPR 引揚記念館のロゴマークを募集します



▲引揚記念館の外観

引揚記念館では、引き揚げの史実や平和の尊さについて戦争を知らない世代にも親しみやすく伝えていくため、同館のロゴマークを募集します。

採用された作品は、ユネスコ世界記憶遺産登録を目指す取り組みのPRのほか、パンフレットやホームページなどで広く活用していきます。

【応募規定】

- ◆同館がイメージでき、親しみやすいもの
- ◆未発表の自作作品で、著作権や商標、その他第三者の権利を侵害しないもの
- ◆カラー、モノクロ問わずデザインが表現できているもの
- ◆作品の著作権、使用権は同館に帰属
- ◆採用作品は一部修正・変更する場合あり



▲引き揚げやシベリア抑留などに関する資料約1,000点を常設展示

事前の備え

◆家族との連絡方法、集合場所の確認

普段から大人も子どもも、どこにいても、まずは、自分の身を守る方法を学んでおきましょう。

また、日頃から家族で話し合っ、避難場所を確認し、連絡方法や集合場所を決めておきましょう。

◆非常時持出品、備蓄品の用意

食糧、水、ラジオ、懐中電灯、常備薬、衣類、タオルなど3日分をリュックサックなどに入れておきましょう。

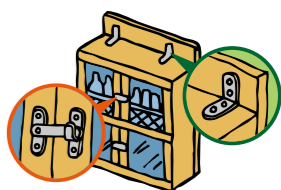
※食糧は、冷蔵庫などにあるものも含めて3日分を持って行く。

◆家の内外の安全対策

阪神・淡路大震災で亡くなられた人の約8割が、家屋の倒壊や家具の転倒による圧迫死や窒息死といわれています。日頃からの点検を心がけましょう。

◆家の中

◆転倒防止金具や扉・引き出し開放防止金具などで家具類の転倒・落下を防止。



◆窓ガラスなどに飛散防止フィルムを貼る。

◆通路や出入り口には物を置かない。

◆家の外

◆アンテナや屋根瓦、ブロック塀、門柱などを点検・補強。ひび割れなどは修理を。

◆昭和56年以前に建てられた家屋は耐震診断と補強を。



▼防災に関するお問い合わせは、危機管理・防災課（☎66・1089）へ。

【今後の予定】

- ◆2月中旬…審査を行い数点を選考
- ◆3月初旬～中旬…数点の中から市民投票により採用作品1点を選考

【その他】採用作品には賞金3万円を進呈

▼詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

地域医療の再生に向けて

各病院が機能整備を進めています

中丹地域医療再生計画に基づき、市内の各公的4病院においてそれぞれ特徴的な診療科のセンター化など医療機能の充実へ向け、現在施設整備などの取り組みが進められています。同計画の整備概要（左上表）や倉谷地区に療養病床に特化した病院として、移転・整備する「舞鶴市民病院」の建設計画をお知らせします。

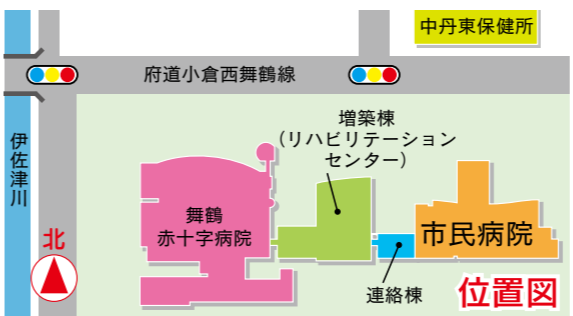
【中丹地域医療再生計画の整備概要】

地域医療の再生に向け、京都府により関係機関合意のもと、計画の修正案が取りまとめられ、平成24年3月に国の変更承認を得た地域医療再生計画に基づき、各公的病院などにおいて医療機能の充実にに向けた整備が進められることとなっています。

舞鶴医療センター	「脳卒中センター」および「周産期サブセンター」としての機能の充実・強化のため施設・設備を整備 ※敷地内に、府立舞鶴こども療育センターの移転・整備と舞鶴市休日急病診療所の設置
舞鶴共済病院	「循環器センター」としての機能の充実・強化のため設備を整備
舞鶴赤十字病院	「リハビリテーションセンター」としての機能の充実・強化のため増築棟を整備
舞鶴市民病院	療養病床に特化し、舞鶴赤十字病院の隣接地に移転・整備



▲新しい市民病院の完成予想図



- ◆ **新市民病院の建設計画**
舞鶴赤十字病院の隣接地に平成26年春移転
- ◆ **建設場所**
市内宇倉谷地内
(舞鶴赤十字病院隣接地)
- ◆ **敷地面積**
8,286平方メートル

- ◆ **建物規模など**
本館棟：鉄骨造3階建て。療養病床100床
- ◆ **外構**：駐車場90台。バラなどの植栽
- ◆ **フロア計画**
1階：受付・事務室、診察室、検査室、X線撮影室、調剤・薬品室、リハビリテーションルームなど
- ◆ **2・3階**：病室（各階50床）、スタッフステーション、食堂、浴室など。2階に舞鶴赤十字病院の増築棟（リハビリテーションセンター）との連絡棟
- ◆ **建物の特徴**
隣接する舞鶴赤十字病院と2階に設ける連絡通路で結び、両病院の連携を図り利便性の高い構造
- ◆ **建設スケジュール**
平成24年度内に工事着工。平成26年春完成予定
- ◆ **建設事業費**
11億5,000万円
- ◆ **新病院の役割**
市内に不足する療養病床に特化。慢性期医療を担い急性期医療を支援
- ◆ **急性期を脱した患者さんや安定した症状で医療の必要性の高い患者さんを中心に急性期病院や介護施設などと連携して入院を受け入れ**
- ◆ **入院後は、長期療養を基本とし、患者さんに応じて、リハビリなどを院内の施設で実施し退院に向け支援**
- ◆ **地域医療再生計画に関するお問い合わせは、地域医療連携推進課（☎66・1036）へ。**
- ◆ **舞鶴市民病院に関するお問い合わせは、同病院管理課（☎62・2630）へ。**

債権管理条例 高等教育機関等振興方針 男女共同参画計画(まいプラン) 皆さんの意見を募集

市では、適正な債権管理を行うための必要事項を定めた「債権管理条例（仮称）」の制定、市内の高等教育機関等の振興を促進していくための基本方針となる「高等教育機関等振興方針」、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを推進するための「男女共同参画計画（まいプラン）改定版」（計画期間：25～28年度）の策定を進めています。

このたび、それぞれ条例の骨子・方針・計画の案がまとまりましたので、市パブリック・コメント手続制度（市民意見提出制度）に基づき、皆さんからの意見を募集します。

概要は下表のとおり。

【提出方法】 いずれも様式は自由。住所、氏名、電話番号を記入し、「債権管理条例（仮称）」の骨子（案）に対する意

見、「高等教育機関等振興方針（案）」に対する意見、「男女共同参画計画（まいプラン）改定版（案）」に対する意見」と明記して、郵送か持参、ファクス、電子メールで各担当課へ。匿名、電話、口頭による意見は受け付けません。

【募集期間】 いずれも1月4日（金）～28日（月）

【骨子・方針・計画（案）の公表場所】 いずれも各担当課のほか、情報公開コーナー、西支所、加佐分室、中央・東・西・南公民館、大浦・城南会館、東・西図書館など。市ホームページにも掲載。

【提出された意見の取り扱い】 提出された意見などを考慮して最終案を作成。また意見の概要と意見に対する市の考え方を整理し公表します（氏名などは公表しません）。

債権管理条例（仮称）の骨子（案）の概要

目的	公平・公正な市民負担および健全な行財政運営を確保する
内容	債権管理者の責務 ◆法令や条例、これに基づく規則の定めるところにより督促、滞納処分、強制執行など必要な措置をとるとともに、催告などを適切に行い、市の債権の保全、徴収などに努める ◆前項の規定の適用に当たっては、当該徴収する債権の債務者の資力の状況などを考慮する
	台帳の整備 債権管理者は規則で定める事項を記載した台帳を整備する
	債権の放棄 債権管理者は市の債権のうち、消滅時効について時効の援用を要するものについて、消滅時効期間が経過し、債権者が行方不明である場合などについては、当該債権およびこれに係る損害賠償などを徴収する権利を放棄することができる。また、債権を放棄したときは、これを議会に報告する

▶詳しくは、企画政策課（☎66・1042、FAX62・5099）へ。

高等教育機関等振興方針（案）の概要

目指す方向	次代を担うグローバル人材の育成や知的資源の活用による高等教育機関等の活性化
ビジョン（未来像）	◆ 地域の多様な教育力の向上・復活 ◆「学校で学ぶ／育てる」だけでなく、「地域で学ぶ／育てる」へ ◆ 多様な教育の持つ地域力（地域への還元・地域との協働）の向上・復活 ◆舞鶴の資源や価値の再発見。「舞鶴に生まれてよかった・住んでよかった」を実感できるまち ◆ オール舞鶴での学びと暮らしをつなげるネットワーク・プラットフォームの構築 ◆ 発見・気づきの機会づくり、差別化戦略の検討、化学反応の創発

▶詳しくは、企画政策課（☎66・1042、FAX62・5099）へ。

男女共同参画計画（まいプラン）改定版（案）の概要

基本理念	家庭、職場、地域、学校などのあらゆる分野において男女が互いの人権を尊重しながら平等に参画し、個性に応じて能力の発揮ができ、その人らしい生き方で輝くことができる未来づくり
基本的視点と主要課題	◆ 男女が共に参画し、自立して生きる地域社会をつくるために ◆地域に根ざした推進拠点の充実◆男女共同参画への意識づくり ◆あらゆる分野への女性の参画の促進 ◆共にいきいきと働くための環境整備◆仕事と生活の調和の推進 ◆ 一人ひとりが尊重されるために ◆女性に対するあらゆる暴力の根絶◆教育・学習の推進◆健康で安心して生活できる環境づくり
計画の推進	◆推進体制の充実◆計画の進行管理と評価◆市民、企業、関係機関等との連携

▶詳しくは、人権啓発推進室（☎66・1022、FAX66・1015）へ。

平成 25 年度住民税の税制改正のお知らせ

生命保険料控除の改正

平成 25 年度から市・府民税の生命保険料控除が変わります。

平成 24 年 1 月 1 日以後に締結した保険契約において「介護医療保険料控除」が新設。適用限度額 28,000 円。これに伴い「一般生命保険料控除」「個人年金保険料控除」の適用限度額がそれぞれ

28,000 円に変更されます。ただし、生命保険料控除の合計適用限度額 70,000 円に変更はありません。

なお、平成 23 年 12 月 31 日以前に締結した保険契約については、「一般生命保険料控除」、および「個人年金保険料控除」ともに従来の適用限度額 35,000 円が適用されます。

生命保険料控除計算式

新契約に係るもの (平成24年1月1日以後に締結した保険契約)	年間の支払い保険料等	12,000円まで	12,001円～32,000円	32,001円～56,000円	56,001円以上
控除額	支払い保険料等全額	支払い保険料等全額	支払い保険料等×1/2+6,000円	支払い保険料等×1/4+14,000円	一律28,000円
旧契約に係るもの (平成23年12月31日以前に締結した保険契約)	年間の支払い保険料等	15,000円まで	15,001円～40,000円	40,001円～70,000円	70,001円以上
控除額	支払い保険料等全額	支払い保険料等全額	支払い保険料等×1/2+7,500円	支払い保険料等×1/4+17,500円	一律35,000円

退職所得に係る市・府民税の改正

平成 25 年 1 月 1 日以後に支払われるべき退職手当から適用されます。

- ◆退職所得に係る個人住民税の 10% 税額控除が廃止
- ◆勤続年数 5 年以下の法人役員などの退職所得の課税方法について、退職所得控除後の退職所得金額を

2 分の 1 にする措置が廃止（法人役員などには、国会議員、地方議員、国家公務員、地方公務員も含む）

▶詳しくは、税務課（☎ 66・1026）へ。

固定資産税（償却資産）の申告をお忘れなく

償却資産を所有している事業者は、1 月 1 日現在の状況を 1 月 31 日（木）までに申告してください。

【申告はお早めに】

期限直前になると窓口が大変混みますので、早めの申告にご協力をお願いします。

また、地方税ポータルシステム エルタックス eLTAX で電子申告もできますので、ご利用ください。

《償却資産とは》

法人や個人で工場・商店などを営んでいる人で、その事業のために用いている機械・器具・備品などのことです（右表参照）。

▶詳しくは、税務課（☎ 66・1027）へ。

業種の例	課税対象となる主な償却資産の例
各業種共通	パソコン、ルームエアコン、内装・内部造作など、広告塔、ネオンサイン、自動販売機、舗装路面など
製造業	製品製造設備、食料品製造設備、旋盤、ボール盤、梱包(こんぼう)機など
印刷業	各種製版機および印刷機、断裁機など
建設業	ブルドーザー、パワーショベル、発電機など
娯楽業	パチンコ器、パチンコ器取付台(島工事)、ゲーム機、両替機、ボウリング場用設備など
料理飲食店業	テーブル、椅子、厨房用具、冷凍冷蔵庫、カラオケ機器など
小売業	陳列棚、陳列ケース、日よけなど
理容・美容業	理容・美容椅子、洗面設備、消毒殺菌機、サインポールなど
医(歯)業	医療機器(レントゲン装置、手術機器、歯科診察ユニット)など
クリーニング業	洗濯機、乾燥機、プレス機、ボイラー、ビニール包装設備など
不動産貸付業	受・変電設備、発電機設備、蓄電池設備、中央監視設備、門・塀・緑化施設などの外構工事、駐車場などの舗装および機械設備など
ガソリンスタンド	洗車機、ガソリン計量器、独立キャノピーなど

※小型特殊自動車(トラクターや乗用装置付きコンバインなどの農耕作業車、小型フォークリフトなどの小型特殊作業車など)は、軽自動車税の課税対象となります。税務課で登録届出を行ってください。

市制施行 70 周年記念事業検討市民会議から提言を受けました

今年、昭和 18 年の市制施行から 70 周年にあたります。この節目の年に実施する記念事業について、昨年 10 月に市民の皆さんから企画案を募集しました。その内容について 4 回にわたる市民会議での協議を踏まえ、次のとおり提言をいただきました。市では提言をもとに、さまざまな記念事業に取り組んでいきます。

《提言内容（概要）》

舞鶴市は日本海に開け、京都舞鶴港をはじめとして数多くの貴重な資源に恵まれ、それらが全国的に発信されているが、まだまだ知名度が低いことや市民の中でも地域のことを十分につかみきっていないことが課題であると感じられる。多くの人が訪れてみたい、住みたいと思うようなまち“舞鶴”にするためには、外部とのつながりは大変重要なポイントであると考え。このことから、“海・港の活用”と“交流の推進”を 2 本の柱に事業を展開し、市民にも市外の人々にも大々的に PR することにより、70 年の歩みが次の 10 年に、そしてその先にある 100 年へとつながり、次の世代が輝きと希望を持ち続け

られるまちを目指して、市民と行政が一体となって市全体でまちを盛り上げられるよう次の事業を提案する。

◆舞鶴赤れんがマラソンの開催…国の重要文化財に指定された赤れんが倉庫群の赤れんがパークを発着点としたマラソン大会を開催。種目はハーフマラソンなどのほか、家族で楽しめるお祭りの要素を盛り込む。

◆コミュニティ FM 局の開設…防災にも役立つ市民の情報ツールとして、整備に向けた検討を行う。

◆舞鶴イメージソングを制作…制作した歌をはじめ、既存の楽曲も活用したコンサートを開催する。

◆グルメ&イベントの開催…舞鶴の魅力を市内外に発信するとともに、地元特産品を PR するための催しを実施する。

◆30 年後の舞鶴構想を策定…30 年後(市制施行 100 周年)どんな舞鶴でありたいか市民の夢を聞き施策につなげる。

◆シンボル設置…“赤れんがのまち”など舞鶴をイメージできるもの(モニュメントやイルミネーションなど)を駅前など市の玄関口に設置する。

▶詳しくは、企画政策課（☎ 66・1042）へ。

太陽光発電システムの設置 市の補助は 24 年度申し込み分で終了

1 月から太陽光発電システムの市補助金の受け付けを再開します。

【補助額】 出力 1 *。?あたり 3 万円（上限 12 万円）

※ 24 年度は予算総額 840 万円に達し次第終了します

【対象】 次の要件をすべて満たす人

◇市内で自ら居住する住宅に新たに設置する

◇国の「住宅用太陽光発電導入支援補助金」の交付を受ける

◇市税を滞納していない

【申し込み方法】 国の補助金交付決定後、6 か月以内に専用用紙（生活環境課に備え付け）に必要事項を記入し、関係書類を添えて 3 月 15 日（金）必着で府地球温暖化防止センター（〒604-0965 京都市中京区柳馬場通二条上ル六丁目 283-4、☎ 075・211・8901）へ。3 月 16 日以降は生活環境課で手続を。

《同補助金制度の終了》

昨年 8 月に実施した公開事業評価で「不要」との評価を受けたことに伴い、その存廃について検討した結果、同制度の終了に向けて手続を進めます。

その経過措置として平成 25 年 3 月 29 日（金）までに、国へ「住宅用太陽光発電導入支援補助金」を申し込んだ人を対象とし、平成 25 年度についても市補助金の申請を受け付けます。

【市補助金の対象の有無】

国への申込日	市補助金の対象
3 月 29 日（金）までの場合（当日消印有効）	○
3 月 30 日以降の場合	×

▶詳しくは、生活環境課（☎ 66・1005）へ。

今年もやります！

「舞鶴かき丼」キャンペーン

舞鶴かきグルメキャンペーン協議会（観光協会・府漁業協同組合・社市水産協会）では、プリプリのカキを味わっていただくため「舞鶴かき丼」キャンペーンを展開中。市内 23 店舗で舞鶴かき丼やカキ料理を提供しています。キャンペーン期間は 3 月 31 日（日）まで。



《「舞鶴かき丼」の 3 つの条件》

- ◇舞鶴産のカキ 5 個以上と舞鶴かまぼこを使用
- ◇舞鶴産のカキのプリプリ感を損なわない
- ◇おいしくてまた食べたくなる

《マップを作製》

舞鶴かき丼などが食べられるお店を紹介する「舞鶴かき丼マップ」を作製。観光商業課やまいづる観光ステーションなどで無料で配布しています。

▶詳しくは、観光協会（☎ 75・8600）へ。





ごみブクロウの (方法) 『エコな生活ホーホー』 教えます!



十二支 (えと) の動物たちの生き方事典
加藤迪男 (編)

「画竜点睛」「蛇の道は蛇」「猿も木から落ちる」「犬も歩けば棒にあたる」など、十二支の動物たちにまつわることわざを集めた事典。動物ごとに紹介。解説があり、十二支の動物に親しみを感じられる一冊。(東)



大阪アースダイバー
中沢新一

やわらかな砂州の上に築かれた大阪。南方と半島からの「海民」が先住民たちと出会い、商いの都が誕生。考古学の発掘記録やさまざまな地図を組み合わせ、大阪の本当の姿を明らかにする。(西)

詳しくは、東図書館 (☎ 62・0190) 西図書館 (☎ 75・5406) へ。



ドクターTのひとりごと
その⑦ 私が選んだ 舞鶴市 10大ニュース

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、昨年を振り返り、平成24年の本市の10大ニュースを発表します。本市では平成20年まで10大ニュースを発表していましたが、市民の皆様からの応募が少なく中止した経緯があります。ニュースの選び方は今後の課題として、私は1年の締めくくりとして、発表した方が良いと考え、市役所の13部が選んだ86ニュース(重複含む)から、10大ニュースを決めました。①舞鶴観測史上最大豪雪②新たな中丹地域医療再生計画承認③文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)受賞④舞鶴赤れんがパークグランドオープン⑤大阪発電所再稼働⑥大連市と友好都市提携30周年、「日中友好の翼」が訪問⑦京都舞鶴港と韓国浦項港間でクルーズ客船試験運行⑧本市出身の上田萌さんが世界ろう者卓球選手権大会で3冠達成⑨中学校給食を市内3校で開始⑩第66回全国茶品評会で産地賞1位

今年は市制施行70周年を迎えます。市民の皆様と希望溢れるまちづくりの「夢=目標」を語りながらその実現に向けて努力し、すばらしい平成25年10大ニュースを報告したいと思います。

ぬるめのお湯で半身浴がおすすめ!
シャワーを16分間使用すると、浴槽1杯分(約200ℓ)のお湯を使ったことになるよ。浴槽に38～39℃のお湯を張って半身浴すれば、体はぽっかぽか。残ったお湯は洗濯に利用しよう!
▶詳しくは、生活環境課(☎66・1005)へ。



【クイズ】数字で分かるごみのこと。これってなあに?
→ 874^g (答えは16^g)

まいづる花図鑑 77

【マンリョウ】 (ヤブコウジ科) 見ごろ12～1月頃



関東以南の山中に生え、観賞用としても栽培される常緑低木。茎は直立し、高さ50～100cmくらいでまばらに枝を出す。葉は互生し濃緑色で厚く光沢がある。夏、枝の先に小さな白色の花を房状に付ける。果実は球形で赤く熟し、よく目立つ。名前の由来は、「万両」でセンリョウ科のセンリョウ(千両)より実が美しいことから。縁起物として正月の飾りとして使われる。

【協力】 瓜生勝朗 市文化財保護委員(植物分野)

「引き揚げ」の記憶を次世代へ

引揚記念館に展示・保管している海外からの引き揚げやシベリア抑留などに関する1万2千点の資料の中から、今回紹介する資料は「飯盒」です。

一口に飯盒といっても、一般的な形や将校用、二重飯盒などさまざまな種類があり、旧日本軍の装備品について知る上でも、大変貴重な資料です。

飯盒は、本来炊飯道具と食器の機能を持ったものですが、シベリア抑留においては炊飯道具よりも食器としての役割が大きかったようです。食事も米飯などではなく、黒パンや消化の悪い雑穀をおにぎりにしたものや具のないスープが一杯だけの粗末なものでした。それでも、何とか命をつなぐためにひとかけらも無駄にしないように飯盒に入れました。

食器として以外に、入浴や体の消毒などにも飯盒を使用したことが多くの手記に記されています。入浴といっても、飯盒に汲んだ一杯のお湯で体を拭くだけのものでした。

このように飯盒は、抑留者にとって生活を支える大切なものでした。壊れたり、紛失したりしても補充はされないため大切に使用していたようで、現在でも使用できそうな外観からもそのことが伺えます。



当館が所蔵している飯盒には、持ち主の名が刻まれたものが多く見られます。中には持ち主が変わったためか複数の名前が確認できるものもあります。それは祖国の土を踏むことなくシベリアの大地に眠る戦友のものを譲り受けたものであったり、先に帰国する者が、シベリアに残される戦友に贈ったものであったりしました。

ある手記には、シベリアに残される戦友と再び祖国での再会を誓い合い、飯盒を渡したことが記されています。少ない食糧でも食べることで命をつないでほしいとの願いを込めたものでした。この二人は引き揚げ後に再会を果たすことができたそうです。

また、珍しいものでは、同じ収容所にいたドイツ兵の捕虜と交換したという飯盒には、ドイツ語で収容所移動の記録が刻まれており、国境を越えた友情の証として館内に展示しています。

▶詳しくは、引揚記念館(☎68・0836)へ。

広げよう人権の輪 ～ 国が異なっても・・・ ～

世界には、約200の国や地域に約70億人の人々が生活しています。言語や文化、宗教、習慣などは国によってさまざまであり、さらに同じ国や地域間でも民族などによって異なる文化的な背景があったり、話す言葉も違ったりと、世界中に住む人々の間には多くの「違い」があります。

日本で生活する外国籍の住民の中には、文化や習慣などの違いによる偏見や誤解から、アパートやマンションの入居を拒否されたり、賃金や労働時間などで日本人と異なる不利益な扱いを受けたりすることもあります。また、戦前からの歴史的な経緯を背景とした外国人差別の問題も、世代交代が進んでも、いまだに残っている現実があります。

日本人でも人によって生活習慣や考え方がさまざまなように、生まれ育った国が異なれば生活習慣や文化が違って当然と頭の中では理解できますが、私たち日本人は言語や文化的な背景が違うことで自ら壁を作ってしまいがちです。今日のように国際化が進展する中で、みんなが気持ちよく暮らすには、積極的に外国籍の住民との交流を図り、お互いを理解し合う努力が大切なのではないでしょうか。

昨年9月に開催した人権講演会の中で、スリランカ出身のにしゃんたさんが「日本では人の話を理解したときに『うん、うん』と首を縦に振りますが、自分の国では、その反対に首を横に振ります。来日して間もないころ、その違いに慣れるのに大変苦労した」という話をされました。

にしゃんたさんは、「違いを楽しみに変えましょう」とも話されていましたが、それぞれの違いを理解し尊重し合うことで新しい発見が出てくるのではないのでしょうか。さまざまな色の花で彩られた庭園が美しく見えるように、習慣や文化の違いが世界を今まで以上に美しく、そして尊いものとして輝かせる、そんな明るい社会を目指していきましょう。

《人権啓発推進室》



まちのイベントを 写真で紹介 **カメラアイ**

▶ 重要文化財を間近に

11月18日と12月2日、国の重要文化財に指定されている「北吸浄水場第1配水池」の一般公開が行われました。この催しは、NPO法人「赤煉瓦倶楽部舞鶴」の要望により実施したものです。

同配水池は明治34年に舞鶴鎮守府の設置に合わせて旧海軍の水道施設として建設されたもので、深さは5.6mもあります。

壁はすべて赤れんがで造られており、参加者たちは4m間隔でそびえ立つ歴史的な水道遺産に触ったり写真を撮ったりしていました。



▲旧海軍施設の歴史に触れる

▶ 水墨画にチャレンジ

与保呂小学校で11月26日、中国出身の水墨画家・王子江さんによるワークショップが行われ、5年生の23人が参加しました。王さんから水墨画の基本を習った後、龍や鳥の絵に挑戦。児童たちはアドバイスを受けながら龍を描き上げていました。また、同校では地元で伝わる「蛇切岩伝説」の学習に取り組んでおり、今後、この伝説を水墨で描く予定です。



01. 王先生と一緒に記念撮影
02. やさしく解説
03. 初めての水墨画に挑戦
04. プロの技を直伝



▶ 地震に備えて

11月28日、中保育所で防災訓練が行われました。定期的に行っている訓練の一環で、今回は、普段の保育中に地震が起こったことを想定。

非常ベルが鳴ると、園児たちは先生の指示に従って、素早く机の下に隠れたり、手をつないで園庭に避難したりしました。

また、消防署の職員から防災の心得を教わった後、起震車で地震を体験しました。



01. 園庭に避難 02. 起震車で地震を体験 03. 起震車の机の下に隠れる



▶ バレーボールで姉妹都市交流

姉妹都市・ナホトカ市（ロシア）の少年バレーボール訪問団（13人）が12月5日～10日、舞鶴市を訪れ地元の中学生との交流試合をはじめ、書道などの日本文化体験や市民綱引大会に参加し舞鶴市民との交流を深めました。

ナホトカ市とは1961年に姉妹都市を提携してから青少年交流が活発に行われ、特に近年はバレーボールのほか、ソフトボールや野球などのスポーツ交流を積極的に進めています。

6日には白糸中、8日には城南中をそれぞれ訪れ男子バレーボール部と試合。訪問団のポドコロトワ団長は「このバレーボール交流を通じて、一生付き合うことのできる友情をはぐくんでほしい」と話していました。

01. アタックを放つ白糸中の選手 02. 城南中での記念写真
03. 市民綱引大会に参加

▶ パパ・ママを体験して

12月13日、西舞鶴高校で子育ての楽しさや大変さを感じてもらおうと「乳幼児ふれあい交流授業」が行われ、1年3組の生徒と子育て中の親子約60人が参加しました。

家庭科の授業の一環として子育て支援基幹センターと合同で行ったもので市内では初めての取り組み。子どもたちと手遊びやふれあい遊びをしたり、母親に子育てについての質問をしたりしていました。

参加した生徒たちは、「将来、子どもがほしいと思った」「最初は子どもの気持ちが分からなくて難しかった。遊んでいて慣れてきた」と話していました。

今月まで1年生6クラスが順次、市内の子育てサークルに参加する親子と交流し0～3歳児と触れ合います。



01. おもちゃを使って赤ちゃん
とコミュニケーション
02. だっこにチャレンジ



全国大会出場おめでとう

◆厚生労働大臣表彰
八雲保育園園長の中小路弘基さん（58歳、下東）
長年の社会福祉事業従事者・関係団体役員等としての功績が評価されました。

★全国高等学校選抜バレーボール選手権大会（12月22日・23日、埼玉県）
★全国高等学校選抜バスケットボール優勝大会（12月23日・24日、広島県）
河原圭汰（洛南高2年、和田中出身）、倉香織（京都明徳高2年、城南中出身）

★全国高等学校選抜ソフトボール大会（3月23日～26日、静岡県）
櫻井悠希、山下正直（以上綾部高2年、城南中出身）、土屋裕也（綾部高2年）

★JOCジュニアオリンピックカップ都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会（3月24日～26日、三重県）
藤原麻由（白糸中2年）

★全国高等学校文化連盟将棋新人大会（2月1日～2日、福岡県）
石井沙知（西舞鶴高1年）

以上敬称略。

大臣表彰の受賞者、 全国大会出場者を紹介

1月の保健センターのお知らせ

☎ 65・0065
FAX 62・0551



会場名の記載がない催しは保健センターで開催。申し込みは、特に指定がない場合は同センターへご連絡を。協力医療機関についてのお問い合わせも同センターへお願いします。

◎ 健康診査

乳幼児健診

対象は3か月・10か月・1歳6か月・3歳児。該当者には通知。対象や日程の確認は保健センターか市ホームページで。

成人の個別検診＝市内の実施医療機関

◆乳がん…2月28日(木)まで。対象は40歳以上の女性
※期間中は実施医療機関へ直接受診も可(要予約)。乳がんは2年に1回のため23年度に受診した人は25年度に受診を。
◆歯周疾患…2月28日まで。対象は3月31日現在で40・50・60・70歳の人。

◎ 予防接種

個別接種＝市内の協力医療機関

◆乳幼児(BCG、三種混合1期、麻しん風しん1期・2期、日本脳炎1期、不活化ポリオ、四種混合1期)
◆児童(三種混合2期、日本脳炎2期)
◆生徒(麻しん風しん3期・4期)
いずれも該当者には通知済み。対象などは保健センターか市ホームページでご確認を。転入や紛失などで予診票をお持ちでない人は、保健センターへご連絡ください。

◎ 教室・相談

歯っぴースマイル教室 (2歳児むし歯予防教室)

17日(木)9時～11時15分。歯の話や歯科健診、フッ素塗布。
◆2歳6か月児(平成22年1月25日～7月27日生まれ)…先着20人。
◆2歳児(平成22年8月18日～23年1月4日生まれ)…先着30人。
いずれも参加費300円。各1回のみ参加可。申し込みは、7日(月)から電話で。

健やか育児相談

21日(月)9時30分～11時。育児の悩みや歯・食事の相談、身体計測など。対象は乳幼児の保護者。無料。申し込み不要。
※風邪などが流行する季節です。集団感染の予防のため、当日はお子さんの体温と体調を確認してからお越しください。

離乳食教室

25日(金)14時～16時。離乳食の話と試食。対象は6～9か月児の保護者。先着15人。無料。対象児のみ託児あり。申し込みは、7日から電話で。

心の健康相談室

28日(月)11時～15時45分。子育ての悩みや人間関係、仕事のストレスなどの相談にカウンセラーが応じる。先着3人。無料。申し込みは、7日～25日に電話で。



子宮がん検診、早めに受診を

－検診期間が終了します－

近年20～30代の若年者の子宮頸部のがんが増えています。初期段階ではほとんど症状がなく、早期発見・治療すれば、ほぼ100%治癒するといわれています。子宮がん検診の実施期間は1月31日(木)まで。まだ受けていない人は早めに受診してください。

【期間】1月31日まで
【場所】市内の実施医療機関

【内容】問診・視診・子宮頸部の細胞診
【対象】20歳以上の女性(平成5年3月31日以前生まれ)
【料金】700円
【その他】2年に1回の検診のため、23年度に受診した人は25年度に受診してください。
【申し込み方法】電話で同センターへ。市ホームページからも可。

はたちの献血キャンペーン ～想いをかたちに はたちの献血～



1月・2月は「はたちの献血」キャンペーン月間。冬期は献血協力者が少なくなる傾向にあります。しかし、事故や手術などで血液を必要とする人は減ることはありません。このため、新しく成人になる人を中心に広く献血への協力を呼び掛けていきます。1月の献血日程は右表のとおり。皆様のご協力をお願いします。

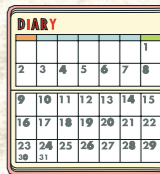
《新春舞鶴市100人献血を実施》

1月11日(金)9時30分～11時30分と12時30分～15時30分、市役所で「はたちの献血キャンペーン 新春舞鶴市100人献血」を実施。

《その他の献血日程》

日	受付時間	会場
16日(水)	9時30分～12時 14時～16時	午前：西総合会館 午後：舞鶴総合庁舎
18日(金)	9時30分～11時30分 12時30分～15時30分	法務局舞鶴支局
22日(火)	9時30分～11時30分 12時30分～15時30分	舞鶴赤十字病院
28日(月)	13時30分～15時30分	舞鶴市役所

※いずれの会場も400㍓のみ
※骨髄バンクドナー登録会を同時開催



1月のカレンダー

休日・土曜日の救急・急病診療

日	診療時間	当番病院(内科・外科)
1日(祝)	9時から	舞鶴赤十字病院 ☎75・4175
2日(水)	9時から	舞鶴共済病院 ☎62・2510
3日(木)	9時から	舞鶴医療センター ☎62・2680
5日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴医療センター ☎62・2680
6日(日)	9時から	舞鶴共済病院 ☎62・2510
12日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴共済病院 ☎62・2510
13日(日)	9時から	舞鶴医療センター ☎62・2680
14日(祝)	9時から	舞鶴医療センター ☎62・2680
19日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴赤十字病院 ☎75・4175
20日(日)	9時から	舞鶴赤十字病院 ☎75・4175
26日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴医療センター ☎62・2680
27日(日)	9時から	舞鶴医療センター ☎62・2680

※受診は、できる限り昼間の時間帯にお願いします。また、軽症などの緊急を要しない症状の場合は、できる限り平日の診療時間内にかかりつけ医での受診をお願いします。

水道修理

月	当番会社	※19時以降は市役所 ☎62・2300 か西支所 ☎75・2250へ。
1月	㈱マイベイ ☎63・7557	

ごみ・し尿の収集

日	収集		持ち込み		粗大ごみの戸別収集申込受付	し尿の収集
	可燃ごみ	不燃ごみ	清掃事務所	リサイクルプラザ		
1日(祝)	休	休 ※1	休	休	休	休
2日(水)	休	休 ※1	休	休	休	休
3日(木)	休	休 ※2	休	休	休	休
4日(金)	○	○	○	○	○	休
5日(土)	○	※2	○	※3	休	※4
14日(祝)	○	○	○	○	休	休

休日の小児科一次診療

日	診療時間	当番病院
1日(祝)		舞鶴赤十字病院 ☎75・4175
2日(水)		舞鶴共済病院 ☎62・2510
3日(木)		舞鶴医療センター ☎62・2680
6日(日)	9時～18時	舞鶴医療センター ☎62・2680
13日(日)	※受け付けは17時30分まで	舞鶴共済病院 ☎62・2510
14日(祝)		舞鶴医療センター ☎62・2680
20日(日)		舞鶴赤十字病院 ☎75・4175
27日(日)		舞鶴医療センター ☎62・2680

納期

種類	納期限
固定資産税	(4期)
後期高齢者医療保険料	(7期)
国民健康保険料	(8期)
介護保険料	(8期)

1月31日(木)

※1 収集が第1火曜日の地域は12月22日(土)に、第1水曜日の地域は12月29日(土)に収集済み。
※2 第1木曜日の地域は1月5日(土)に収集。
※3 持ち込みは事前に予約が必要。予約は平日の8時30分～16時30分にリサイクルプラザ ☎64・7222へ。
※4 舞鶴厚生(株)と舞鶴保健興業(株)が収集する地域は休み。

▶詳しくは、生活環境課 ☎66・1005へ。
※土・日・祝日は市役所 ☎62・2300へ。



催し

郷土資料館企画展
「修学旅行いまむかひ」

時 1月4日(金)～2月11日(金)9時～17時
場 郷土資料館
内 ◆明倫小学校日誌(市指定文化財)
◆明治昭和の京阪神の旅行地図
◆明治昭和の東・西舞鶴駅舎写真
など約50点

「ギャラリートークを実施」

時 1月19日(土)13時30分～15時
場 郷土資料館
講 市文化財保護委員会会長の山内薫
さん

書道展

時 1月13日(日)～27日(日)9時～17時
場 まいつる智恵蔵
内 市内在住の書道家や高校生、新春
書き初め大会の参加者の作品を展示
問 智恵蔵(☎66・1035)

文庫山学園 新春作品展

時 1月17日(木)～2月7日(木)9時～16時
(土曜日と最終日は12時まで。日
曜日は休園)
場 文庫山学園
内 同園のサークルによる書・絵画・
手芸・写真などの作品を展示
問 文庫山学園(☎64・4060)

「農」と「食」に関わる
女性起業ステップアップ講座

時 1月21日(月)9時30分～17時
場 市政記念館
内 有池田牧場(滋賀県)取締役の池田
喜久子さんによる講演「女性ならではの
感性を生かしたジェラートの販売」
など起業に関わる知識を学ぶ
定 先着15人
申 1月18日(金)までに電話かファク
ス、電子メールで農林課(☎66・1
030、FAX62・9891)へ。

親子おもちゃ工作教室

時 1月26日(土)9時30分～12時
場 西公民館
講 市レクリエーション協会指導員
対 小学1～3年生とその保護者
定 先着20組
料 1組500円
申 1月19日(土)までに電話で同館(☎
75・6501)へ。

市民公開講座
「脳卒中にならないために」

時 1月26日(土)14時～16時
場 市政記念館
内 ◆講演：京都医療センター副院長
の塚原徹也さんによる講演「脳卒中
決め手は予防と「もしや」の受診」
◆パネルディスカッション(15時か
ら)：「減塩食とは」「運動療法の
効果」「ごみは災害の元」「脈管外

身障センター
尺八演奏会

時 1月18日(金)12時30分～13時
内 林悦山さんが出演
◆二胡・ギターコンサート
時 1月21日(月)と22日(火)12時30分～13時
内 シニア浪漫・フレンドズの白井友二さ
んと山崎宗子さんが出演
〈共通〉場 サロン「ほーれほーれ」(身
障センター内)

引揚記念館企画展
「極寒!シベリア展」

時 1月18日(金)～3月31日(日)9時～17時
30分(入館は17時まで)
場 引揚記念館
内 抑留体験の手記などに記された極
寒の地シベリアでの防寒の様子を再
現するほか、舞鶴市と抑留地であつ
たシベリアとの気温差の表示など。
料 300円(学生は150円、市内
の学生は無料)
問 引揚記念館(☎68・0836)

教室・講座

◆西消防署(☎77・0119)
時 1月8日(火)18時～21時
◆東消防署・防災センター(☎65・
0119)
時 1月21日(月)18時～21時

来について」をテーマに討論
問 大塚製菓の広瀬さん(☎075・
343・5545)

観光ガイドボランティア養成講座

時 1月28日(月)～3月25日(月)に計8
回、13時30分～15時30分。バス実地
研修(3回)は9時～16時
場 商工観光センターほか
対 市内在住の18歳以上
定 20人程度
料 1,000円(バス実地研修は1
回500円)
他 観光ガイドボランティア「けやき
の会」が主催
申 1月20日(日)までに電話で同センタ
ー(☎64・6800)へ。

バレンタインお菓子づくり教室

時 2月3日(日)13時30分～16時
場 城南会館
内 友達にも配れるカップサイズので
コレーションケーキを作る
講 羽入あい子さん
対 小学4～6年生
定 先着16人(料600円)
申 1月4日(金)～18日(金)に電話で同館
(☎78・1800)へ。

募集

ちびっこ将棋大会

時 1月14日(日)13時～16時
場 中総合会館

〈共通〉
定 先着30人
申 実施日の前日までに電話で各消防
署へ。

就職力アップセミナー

時 1月16日(水)14時～16時
場 就業支援センター
内 自己分析や目にとまる履歴書の書
き方など(対求職者)定 先着12人
申 前日までに住所、氏名、電話番号
を電話かファクスで同センター(☎
63・0810、FAX62・4589)へ。

女性の健康講座

時 1月19日(土)10時～12時
場 ゆるり☆きらり(みき助産院横)
内 「月経は女性の健康バロメータ
ー」と「歯から始まる女性の健康」
をテーマに助産師や歯科衛生士の講
話や交流など(対中学生以上の女性)
定 先着20人(料500円)
申 電話で新宮さん(☎77・7153)へ。

市民医療フォーラム

時 1月19日(土)14時～16時
場 市政記念館
内 ◆舞鶴共済病院耳鼻咽喉科部長の
山本英之さんによる講演「スギ花粉
症シーズン直前!!対策と治療」
◆小川歯科医院院長の小川喜生さん
による講演「歯と口の機能や形態か
ら健康を考える」
問 舞鶴共済病院(☎66・1508)

小学生将棋名人戦

対 小学生(1～3年生の部と4～6
年生の部に分かれて対戦)
申 当日の12時～12時45分に会場で
問 中央公民館(☎62・0400)

新春経済講演会

時 1月29日(火)13時30分～15時
場 商工観光センター
講 経済評論家の三橋貴明さん
定 先着330人
申 所定の用紙(商工会議所などに備
え付け)で、ホームページ([http://
www.kyo.or.jp/ai/maizuru/](http://www.kyo.or.jp/ai/maizuru/))からも
可。
問 同会議所(☎62・4600)

防衛大学校学生(一般後期)

時 1次試験は3月2日(土)。2次試験
は15日(金)。
対 4月1日現在、日本国籍を有する
高校卒業(見込み含む)20歳
申 1月23日(火)～2月1日(金)
問 自衛隊舞鶴地域事務所(☎63・3
272)



舞鶴消防創設70周年 消防出初式

【日時】 1月13日(日)10時～12時30分
【場所】 市民会館ほか
【内容】 式典のほか、海上自衛隊舞鶴音楽隊を先
頭にマナイ～平野屋通での分列行進・伊佐津川河
口での一斉放水。海上保安部巡視艇1隻による一
斉放水も。消防団や婦人消防隊、少年消防クラブ
など約1,000人が参加
▶詳しくは、消防本部(☎66・1090)へ。



消防団員を各団ご
とに随時募集。
詳しくは、各地域
の消防団へ。



成人式を開催 舞鶴赤れんがパークで

【日時・内容】 1月13日(日)
◆式典…14時から(開場13時30分)、赤れんがイ
ベントホール。厳粛な式典とするため、ご協力いた
だける人は当日参加可。
※式典への参加を希望しない人には、市政記念館を開放(13
時30分から)。式典の様子をスクリーンで放映します。
◆全体交流会…式典終了後～15時30分、赤れんが
イベントホール。市民団体による太鼓の演奏など。

【対象】 平成4年4月2日～5年4月1日生ま
れの人
《お願い》
当日、会場周辺は混雑
が予想されます。車の乗
り合わせや市役所庁舎前
での乗降、公共交通機関
の利用などにご協力をお
願いします。
▶詳しくは、社会教育課(☎66・1073)へ。

お知らせ

◆略語の見方
時=日時 場=場所・会場 内=内容 講=講師 対=対象
定=定員、募集人数 料=料金 他=その他 申=申し込み方法 問=問い合わせ先
※ 対だけでも 定特になし 料無料 他特になし 申不要の場合は、記載していません

市の人口と世帯数

◆人口 87,008人(-40人) ◆男 43,508人(-14人) ◆女 43,500人(-26人)
 ◆世帯 35,337世帯(+4世帯)
 ※平成24年12月1日現在の推計人口。()内は前月比。

◆聞こえの相談会
 時 1月24日(日)13時~16時
 場 同センター
 聴覚測定と補聴器の相談
 市内在住の難聴者

聴覚言語障害者支援センター
 (☎64・3911、FAX64・3912)

◆心とからだの相談
 時 1月22日(火)13時~15時
 内 看護師・助産師が応じる
 定 先着2人
 他 託児あり(要予約)
 申 1月8日(火)~前日に電話で同室へ。

療育相談
 時 1月15日(火)と28日(月)13時30分~15時30分
 場 地域生活支援センターみずなぎ
 内 専門のスタッフが応じる
 申 電話かファクスで同センター(☎64・3766、FAX64・3658)へ。

◆市民無料法律相談
 時 1月21日(日)13時30分から
 場 中丹広域振興局
 内 弁護士が応じる
 定 先着10人
 申 18日(金)9時から電話で同振興局(☎02・2500)へ。

◆親子でボンボン作り
 時 1月18日(金)10時30分~11時30分
 内 軍手を使ってボンボンを作る
 定 先着25組(50円)
 ◆親子リズム遊び
 時 1月23日(水)10時30分~11時30分
 講 療養相談員の熊谷記江さん
 定 先着20組
 ◆親子ヨガ
 時 1月30日(水)10時30分~11時30分
 講 儀間亜子さん

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆聞こえの相談会
 時 1月24日(日)13時~16時
 場 同センター
 聴覚測定と補聴器の相談
 市内在住の難聴者

聴覚言語障害者支援センター
 (☎64・3911、FAX64・3912)

◆心とからだの相談
 時 1月22日(火)13時~15時
 内 看護師・助産師が応じる
 定 先着2人
 他 託児あり(要予約)
 申 1月8日(火)~前日に電話で同室へ。

療育相談
 時 1月15日(火)と28日(月)13時30分~15時30分
 場 地域生活支援センターみずなぎ
 内 専門のスタッフが応じる
 申 電話かファクスで同センター(☎64・3766、FAX64・3658)へ。

◆市民無料法律相談
 時 1月21日(日)13時30分から
 場 中丹広域振興局
 内 弁護士が応じる
 定 先着10人
 申 18日(金)9時から電話で同振興局(☎02・2500)へ。

◆親子でボンボン作り
 時 1月18日(金)10時30分~11時30分
 内 軍手を使ってボンボンを作る
 定 先着25組(50円)
 ◆親子リズム遊び
 時 1月23日(水)10時30分~11時30分
 講 療養相談員の熊谷記江さん
 定 先着20組
 ◆親子ヨガ
 時 1月30日(水)10時30分~11時30分
 講 儀間亜子さん

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆聞こえの相談会
 時 1月24日(日)13時~16時
 場 同センター
 聴覚測定と補聴器の相談
 市内在住の難聴者

聴覚言語障害者支援センター
 (☎64・3911、FAX64・3912)

◆心とからだの相談
 時 1月22日(火)13時~15時
 内 看護師・助産師が応じる
 定 先着2人
 他 託児あり(要予約)
 申 1月8日(火)~前日に電話で同室へ。

療育相談
 時 1月15日(火)と28日(月)13時30分~15時30分
 場 地域生活支援センターみずなぎ
 内 専門のスタッフが応じる
 申 電話かファクスで同センター(☎64・3766、FAX64・3658)へ。

◆市民無料法律相談
 時 1月21日(日)13時30分から
 場 中丹広域振興局
 内 弁護士が応じる
 定 先着10人
 申 18日(金)9時から電話で同振興局(☎02・2500)へ。

◆親子でボンボン作り
 時 1月18日(金)10時30分~11時30分
 内 軍手を使ってボンボンを作る
 定 先着25組(50円)
 ◆親子リズム遊び
 時 1月23日(水)10時30分~11時30分
 講 療養相談員の熊谷記江さん
 定 先着20組
 ◆親子ヨガ
 時 1月30日(水)10時30分~11時30分
 講 儀間亜子さん

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆聞こえの相談会
 時 1月24日(日)13時~16時
 場 同センター
 聴覚測定と補聴器の相談
 市内在住の難聴者

聴覚言語障害者支援センター
 (☎64・3911、FAX64・3912)

◆心とからだの相談
 時 1月22日(火)13時~15時
 内 看護師・助産師が応じる
 定 先着2人
 他 託児あり(要予約)
 申 1月8日(火)~前日に電話で同室へ。

療育相談
 時 1月15日(火)と28日(月)13時30分~15時30分
 場 地域生活支援センターみずなぎ
 内 専門のスタッフが応じる
 申 電話かファクスで同センター(☎64・3766、FAX64・3658)へ。

◆市民無料法律相談
 時 1月21日(日)13時30分から
 場 中丹広域振興局
 内 弁護士が応じる
 定 先着10人
 申 18日(金)9時から電話で同振興局(☎02・2500)へ。

◆親子でボンボン作り
 時 1月18日(金)10時30分~11時30分
 内 軍手を使ってボンボンを作る
 定 先着25組(50円)
 ◆親子リズム遊び
 時 1月23日(水)10時30分~11時30分
 講 療養相談員の熊谷記江さん
 定 先着20組
 ◆親子ヨガ
 時 1月30日(水)10時30分~11時30分
 講 儀間亜子さん

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

施設の休館日

◆中央公民館…第4月曜日◆東・南・西・加佐公民館、大浦・城南会館…毎週月曜日◆東・西図書館…毎週月曜日と祝日(土・日曜日の場合は開館)、毎月末日(土・日・月曜日の場合は火曜日)◆田辺城資料館、郷土資料館…毎週月曜日(祝日の場合はその翌々日)と祝日の翌日◆総合文化会館、市民会館、陶芸館…毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)◆勤労者福祉会館…第3水曜日◆引揚記念館、東・文化公園体育館…第3木曜日。

推奨希望品を募集

ふるさと舞鶴あぐりブランド

農産物や加工品で舞鶴をPRする「ふるさと舞鶴あぐりブランド推奨制度」の推奨希望品を募集します。

【対象品目】
 舞鶴産の農産物や畜産物、またはそれらを原材料とする加工品など

【推奨基準】
 ◆ふるさと舞鶴のアピールにつながる
 ◆舞鶴にこだわっている商品・商品である
 ◆生産者がモノづくりにこだわっている
 ◆消費者に信頼される商品や商品である

【申し込み方法】
 所定の用紙(農林課、西支所、加佐分室に備え付け)に必要事項を記入し、1月31日(木)までに同課へ郵送か持参。

【選考方法】
 推奨委員会(2月に開催予定)で審査。
 ▶詳しくは、農林課(☎66・1023)へ。

◆予備自衛官補(一般・技能)
 時 7月1日現在、日本国籍を有する18歳~33歳

◆予備自衛官補(技能公募)
 時 7月1日現在、日本国籍を有する18歳以上で衛生、語学、整備、情報処理、通信、電気、建設、放射線管理、法務などの国家資格がある

◆心とからだの相談
 時 1月22日(火)13時~15時
 内 看護師・助産師が応じる
 定 先着2人
 他 託児あり(要予約)
 申 1月8日(火)~前日に電話で同室へ。

◆聞こえの相談会
 時 1月24日(日)13時~16時
 場 同センター
 聴覚測定と補聴器の相談
 市内在住の難聴者

◆親子でボンボン作り
 時 1月18日(金)10時30分~11時30分
 内 軍手を使ってボンボンを作る
 定 先着25組(50円)
 ◆親子リズム遊び
 時 1月23日(水)10時30分~11時30分
 講 療養相談員の熊谷記江さん
 定 先着20組
 ◆親子ヨガ
 時 1月30日(水)10時30分~11時30分
 講 儀間亜子さん

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

高浜町からのお知らせ

福井県指定無形民俗文化財

6月30日~7月6日、「高浜七年祭」



6年に1度行われる福井県指定無形民俗文化財「高浜七年祭」が6月30日(日)~7月6日(土)に開催。

今年からそれぞれの地区で本格的に太刀振りやおはやしなどのけいこが始まります。

【日時】 6月30日(日)~7月6日(土)
【場所】 佐伎治神社(高浜町宮崎59-3)
【問い合わせ先】 高浜町文化遺産保存活用協議会(☎0770・72・7705)

▲近隣市町の広報紙面を交換し、互いの情報を広範囲にお知らせする企画。高浜町の広報紙1月号には舞鶴市の情報が掲載されます。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(☎66・1048)

◆環境づくり検討会議
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 申 電話かファクス、はがき(〒625-0083 市内字余部上2-19)で。

◆入札監視委員会
 時 1月17日(水)13時30分~15時30分
 場 西総合会館
 内 城下町文化を生かしたまちづくりについて意見交換
 申 都市計画課(

人とのつながりを大切に

NPPO法人ガバナンス舞鶴理事長

石橋裕志さん

「より良いものをより安くー」商売人の感覚を公共施設の経営に、そしてこれまでのまちづくりで培ってきた経験をもとに、新しい公共サービスの形を目指し、青葉山ろく公園や五老ヶ岳公園の指定管理者として活動しているNPPO法人ガバナンス舞鶴。その理事長の石橋裕志さんにお話を伺いました。

自分たち自身で面白いことをやろうと活動を開始

若いころ、気付けば「何か面白いことはないかなあ」と愚痴っていました。そんなあるとき、仲間が「待っていて何も始まらない。それなら

自分たちで何かやろう」と言い出し「そうだ、みんなで遊ぼうー市民も巻き込んでみんなで楽しいイベントをやろうぜ」と盛り上がったのがきっかけでした。

資金もなく、協賛金を募るため毎日お願いに回りました。そのうちに、だんだんと自己暗示にかかったかのように、「俺たちがやろう」としてやることは、ただ遊ぶだけじゃないんだ。世のため人のため、みんなの役に立っているんだ」と思うようになり、やる気が出て毎日がとても楽しくなりました。

そして、平成7年の夏、多くの仲間とともに「第1回まち遊びフェスティバル」を開催。大成功でしたが、そのときの苦労は今でも忘れられませんが。

「舞鶴災害ボランティア支援センター」を発足

平成16年10月の台風23号の豪雨被害が起こったときに「舞鶴災害ボランティアセンター」を立ち上げ、全国から集まるボランティアの受け入れ窓口として活動しました。平成23年3月の東日本大震災の際に、その経験や教訓を生かして「何か力になりたい」との思いから、市、社会福祉協議会、舞鶴青年会議所とともに「舞鶴災害ボランティア支援センター」を発足させました。草の根レベルで必要物資の情報を集め、福島県いわき市から要望のあった仮設風呂を現地に届けました。

これが縁となつて、両市で少年野球チームの交流が始まったり、無償で震災についての防災講演に出向いてくれたりと交流の輪が広がっていききました。

今まで出会った多くの人に感謝

舞鶴災害ボランティア支援センターや公共施設の指定管理をする中で感じるのは、自分ひとりではできなかったことが、いろいろな人たちと出会い、多くの人たちに助けられ達成できたことです。これからも「人」と「人」とのつながりを大切にしていききたいと思っています。



編集後記

あけましておめでとうございます。昨年の大雪から早1年がたちました。道路が大渋滞。家から市役所まで約10kmの道を2時間半かけて歩きましたが、上には上がれるもので、15km歩いた女性がいることを聞いてびっくり。早寝早起き、雪かきの毎日が続くのかなあ…。今年は市制70周年。皆さんにとって明るい話題が盛りだくさんの1年なることを祈っています(山崎)。

冬真ただ中で、ノロウイルスやインフルエンザの流行する時期になりました。今年は、体力づくりや病気予防に努めて、元気に1年を過ごしたいと思っています。先日、家で採れたユズをお風呂に入れたら身体がぽっかぽかに！お金をかけず簡単にできる健康法を実践中です(木下)。

今年は30歳を迎える節目の年。ただがむしやらに突っ走った20代も終わり、これからは焦点を絞ってしっかりとした目標を持ち、強い意志でまい進していきたいです。新たな旅の第1歩を踏み出します(坪内)。

